

2019年度 検索技術者検定

1級 試験問題(前半)

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
3. 解答時間は、13：15～14：45 の90分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は1問、全1ページ、解答用紙は6ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
(解答用紙裏面への記入は無効です。)
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

問1 あなたは大きな組織の情報調査部門のリーダーであるとする。この組織では、データベースなどの多くの情報資源を使用した調査が必要となっている。しかし、これら多くの情報資源を組織の所属者全体において活用することはいくつかの要因が原因となって、組織として、さらにエンドユーザーである利用者にとって、適切に利活用されていないという課題があった。あなたは、情報部門のリーダーとしてこれらの課題をシステム化により解決したいと考え、システムを外注するための予算を獲得することになった。そのために、情報の専門家ではない経営者層がこの予算の有用性を理解し、決裁が得られるように簡潔な提案書を1600字程度で作成しなさい。

提案書は文書として作成し、内容を表す適切な題目や見出しをつけなさい。
また、以下の内容を含むこと。

- 1) 情報資源を利用者へ提供し、利活用する際に生じる現状の課題や問題点（3つ以上）。
- 2) システム化により提供できる利用者支援の機能（重要と考えるものから3つ）。
- 3) システム導入により課題がどのように解決されるか、さらに期待できる効果、組織へ貢献できる内容。